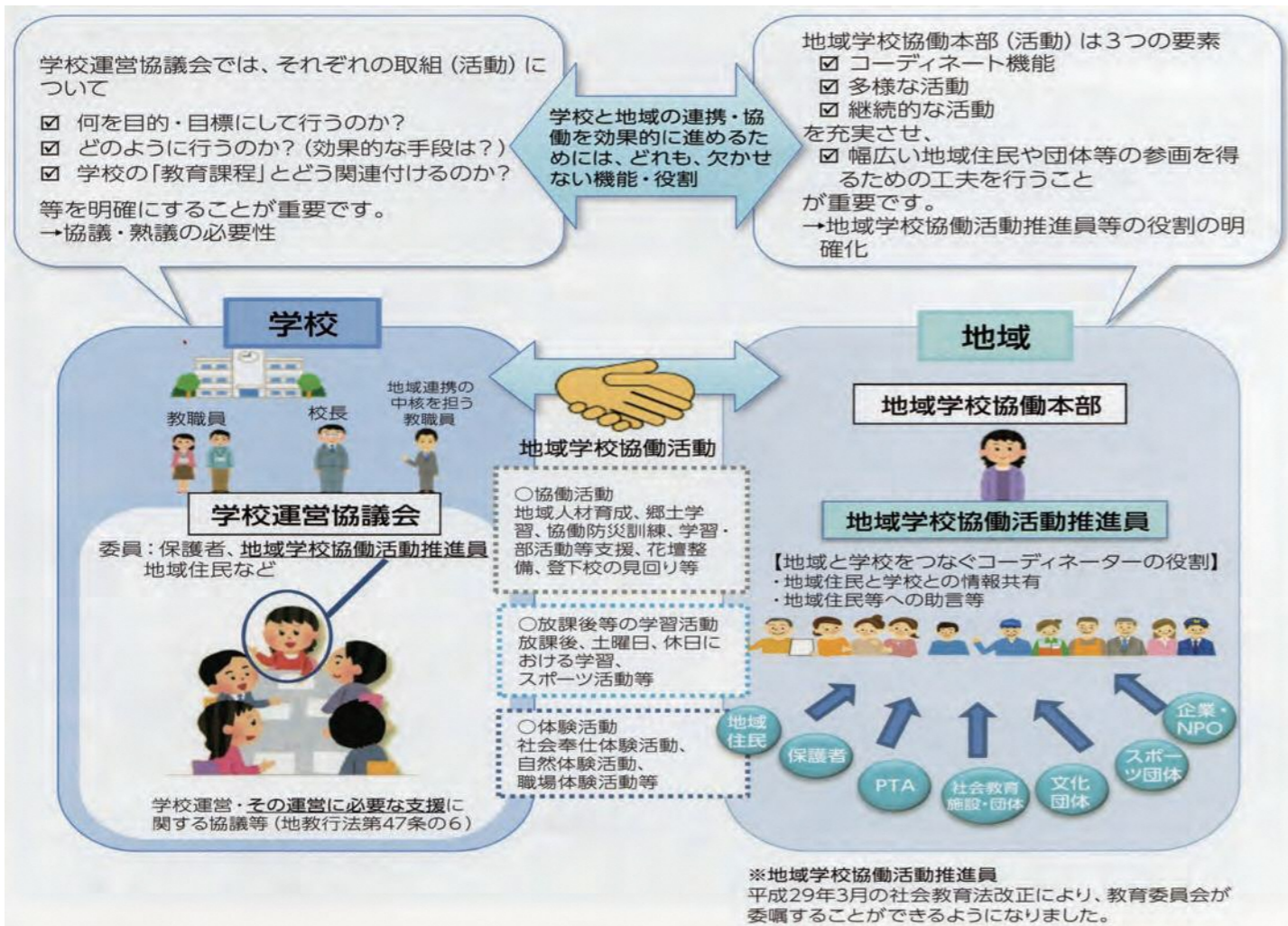


将来的には「地域学校協働本部」との連携を目指します（2020年度予定）



○「学校運営協議会制度」と「地域学校協働本部」とが、相互に連携し合うことで、「地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）」が実現します

## ～ 学校支援ボランティアとは ～

様々な知識や技能、社会経験を持った地域のみなさんや保護者の方などにボランティアとして学校の教育活動を支援していただくものです。

特に資格がなくても「子どもたちのために何かしたい」という方は、どなたでも学校支援ボランティアとして登録していただけるよう、準備を行っていきます。

学校支援ボランティアとして登録していただいた後、幼稚園・学校からの要望に応じて、様々な教育支援活動を行っていただきます。

例えば、以下のような活動が想定されます。

- ・教科学習支援（ミシン・箏・書道・剣道・ダンス等）
- ・学校図書館活動支援（読み聞かせ等）
- ・校外学習・地域学習支援（郷土・伝統行事学習等）
- ・学校行事支援（運動会・発表会等）
- ・キャリア教育支援（職場体験・職業講話等）
- ・美化活動支援（花壇づくり・除草作業等）
- ・安心・安全に関すること（登下校の見守り等）



● お問合せ：矢吹町教育委員会教育振興課  
（コミュニティ・スクール推進協議会事務局）

TEL：0248-44-4400

E-mail：kyouiku@town.yabuki.fukushima.jp



## 地域と学校が一体となって「地域とともにある学校」をつくりましょう



▲地域の方との伝承あそび体験

矢吹町立幼稚園・小学校・中学校が、平成31年4月から

## コミュニティ・スクール になります

近年、子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は年々複雑化・多様化しており、学校と地域の連携・協働の重要性が指摘されています。

また、子供や学校の抱える課題を解決し、未来を担う子供たちの豊かな成長を支援するために、社会総掛かりでの教育の実現が求められています。

子供たちの未来の創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働による取り組みを進めていくためには、学校と地域住民とが「地域でどのような子供たちを育てるのか」、「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有することが重要です。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校づくり」への転換を図るための有効な仕組みです。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていきたいと思います。

矢吹町では、平成30年度に矢吹町コミュニティ・スクール推進協議会を立ち上げ、委員の皆様方より意見をいただきながら、「地域とともにある学校」づくりのための準備を進めてきました。平成31年4月のスタートにあたり、リーフレットを作成しました。この制度につきまして、町民の皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

平成31年4月  
矢吹町教育委員会

